

## 高校 3 年生保護者のための進学講演会

平成 26 年 5 月 10 日（土）、視聴覚室において高校 3 年生の保護者の方を対象に、進学講演会が開催され 127 名の保護者の方が参加されました。はじめに大井校長先生から、3 つの「ション」…「ミッション（使命）」「パッション（情熱）」「アクション（行動）」についてのお話があり、それを実践してほしいのが高 3 生であるという、熱いお言葉をいただきました。

### 講演会内容

- I 「平成 27 年度入試に向けて」進路指導部主任 高澤教諭
- II 「受験生に対する保護者の心構え」前高校 3 年主任 渋谷教諭

進路指導部主任の高澤先生からは、平成 27 年度入試に向けて、今後のスケジュール、推薦入試についても説明していただきました。そして入試の展望については「“二次力”をしっかりと身につけましょう。」ということでした。次に前高校 3 年主任渋谷先生からは、受験生への接し方について、昨年度の経験をふまえたお話があり、これからの親の役割について、大変参考になるものでした。

最後の高校 3 年主任南島先生からは、受験チームとして、「裏方（両国高）」「名脇役（保護者）」で「主役（本人）」を引き立てていきましょと、力強いお言葉をいただきました。受験期をむかえるにあたって、チームで頑張ろうという思いになられた方も多かったのではないのでしょうか。

### 保護者からのご意見・感想

- 講演の内容の前に熱意に打たれました。子供、親の立ち位置を整理した情報をたくさんもらったのが良かった。生徒が主役、先生は裏方、親は名脇役という区分はよく分かりました。親も舞台に立つという自覚をもらいました。これからも宜しく願いいたします。
- 受験に対する親の心構えのお話が特によかったです。「親は名脇役」という言葉を胸に過ごしていこうと思います。
- 親にとっても身のひきしまる講演でした。接し方、大切ですね。言われたくない言葉、けっこう使っています。反省です。
- 内容が充実していたが、量が多いので 2 年の後半か終わりころに、2 回にわけてもらえるとうっとり聞けるかと思う！
- 2 時間が妥当だとは思いつつ、やはり当日は先生のお話が長びいて、駆け足になって物足りない印象が残る気がする。とにかく、このように進学講演会を開かれることは、生徒にとっても親にとっても有意義なことと思います。ご苦労様です。ありがとうございました。

\*大井校長先生のご挨拶



\*宝田会長のご挨拶



\*高澤先生のお話



\*渋谷先生のお話



\*南島先生のお話



\*司会の進学講演会委員長 杉山さん



\*会場の様子



\*受付の様子



進学講演会委員の皆さん、お手伝い理事の皆さん、朝早くからお疲れ様でした！